

植物工場事業参入への可能性調査委託 調査項目

1. 植物工場事業参入への市場調査

- (1) 世界（中国、韓国、台湾を含む）の植物工場の現状と方向性
 - ア. 仕様、作目、事業主体
 - イ. 流通、販路
 - ウ. 今後の方向性
 - エ. 国の施策
 - オ. 輸出先としての可能性
- (2) 日本の植物工場の現状と方向性
 - ア. 仕様、作目、事業主体、導入コスト
 - イ. 流通、販路
 - ウ. 参入例と失敗例について（1970年代～2011年）
 - エ. 今後の方向性
 - オ. 国の施策
- (3) 新潟県の植物工場の現状と方向性
 - ア. 仕様、作目、事業主体
 - イ. 流通、販路

2. ユニット型植物工場の可能性調査

- (1) コンテナ型植物工場の在り方
- (2) 新しいエネルギー源を利用したコンテナ式植物工場の可能性
 - ア. 工場排熱を利用した植物工場
小型発電システム（アルバック理工）、スターリング発電機、ペルチェ素子、吸収式冷凍機の可能性
仕様、導入コスト（設置コスト、ランニングコスト）、助成制度の活用
 - イ. 自然エネルギー（太陽光、風力、小水力、雪、地熱、波力）を利用した植物工場の可能性
仕様、導入コスト（設置コスト、ランニングコスト）、助成制度の活用
 - ウ. 液化天然ガス（LNG）の冷熱を利用した植物工場の可能性
- (3) キャビネット型（店産店消型、家庭型）植物工場の在り方
- (4) ユニット型植物工場（コンテナ型、キャビネット型）の海外輸出の可能性

3. 新潟における高付加価値のある作物調査

(1) 新潟にとって可能性のある作目

(野菜、果実、山菜、キノコ、山野草、花卉類、生薬に使われる植物、その他に注目される植物)

(2) 植物工場における作目の規格化・標準化動向

ア. 日本における現状と動向

イ. 新潟にとって可能性のある作目